

南さつま市・旭川市 青少年交流事業

～「北国」旭川市の文化・自然・食を体験～



平成28年度に始まった本事業は、姉妹都市交流プログラムに基づき、互いの地域の歴史文化などについての理解を深めることを目的としています。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和2・3年度は中止となっていましたが、今年度再開され、12月25日から3泊4日の日程で市内小中学生10名が旭川市を訪問し、旭川市の小中学生と交流を深めました。

初日は緊張もあってぎこちない様子でしたが、ホームステイや様々な活動を通して、会話が弾み、終始楽しい時間を過ごしました。旭川市では、主に旭山動物園、旭川市科学館などの施設を見学し、南さつま市では体験できない冬の寒さや雪、そしてスキーやアイススケートなど旭川の雄大な自然を満喫しました。他にも、ホームステイ先でのジンギスカンや旭川ラーメンなど、北海道ならではの料理も味わいました。

今年の8月上旬には、今回交流を深めた旭川市の小中学生が南さつま市を訪れ、ホームステイ等交流を深める予定です。今回できた新しい友達との再会を心待ちにしています。

